



youkoboART SPACE

T/here

洗川寿華、マイク・チャン、クサナ・クドリヤツェフ・ディミルナー、
イバン・マリティネズ & ジョシュア・トゥリーズ、クリスター・オルソン

2012年4月5日(木)～4月29日(日)



関係者各位様

いつもお世話になっております。
この度、5人の作家による個展を開催致しますので、ここにお知らせいたします。

展覧会について

日常と異常が交わるあいまいな領域において、時間は独特なものとなってゆく。それは新しいイメージを投影し、自己に言及したシミュレーションを重ねながら、時間は遅くなり具現化し、そして唯一のはずの真実を多義的にする。まるで「鏡の国のアリス」のように、時間は空間は反転する。この結末は予測などできない。しかし流動性と不変性の境のあいまいさから生じるフラストレーションによって、私たちは新しい形式とアイデアに出会うこととなる。



作家プロフィール

洗川寿華

2006年カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)卒。現在は横浜を拠点として活動中。自然に存在するさまざまな神秘的な構図を、屋内の空間に再現することで、現実と未知なる世界の狭間を行き来する作品を数多く手がける。近年は、ロサンゼルスBlack Dragon SocietyやINMO Gallery、Marc Selwyn Fine Artなどでグループ展に出展。

マイク・チャン

1982年台湾生まれ。2005年カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)卒。2008年カリフォルニア芸術大学(CalArts)大学院修了。ドローイング、写真、彫刻、ビデオなどさまざまな表現方法を駆使した作品を制作。近年はシンガポールのPost Museumでグループ展に出展するほか、ソウルのDobaebacsaで個展を開催。

クサナ・クドリャツェフ・ディミルナー

1996年スワースモア大学卒。2003年イエール大学修士課程修了。現在はロサンゼルスを中心に活動中。新作は、以前からのコラージュとは異なり、カラフルで断片的なドローイングで構成。ベルリンのKunst-Werke、ニューヨークのPS1、フィラデルフィアのInsitute of Contemporary Art、ボローニャのNosadella.dueなどで数多くのグループ展に参加。海外での活躍もめざましい。

イバン・マリティネズ & ジョシュア・トゥリーズ

1995年にサンフランシスコで出会い、アートを通じたコラボレーションを開始。現在はロンドンを拠点に活動中。イバン・マリティネズは、ベネズエラにあるカラカスのUniversidad Simon Bolivarで数学と文学を学ぶ。ジョシュア・トゥリーズはサザンイリノイ大学のグラフィックデザイン科を卒業後、San Francisco Art Institueでパフォーマンスとインスタレーションアートを習得。作品の多くは言語、タイポグラフィ、音などを駆使したもので、世界的に評価されたいくつかは、サンフランシスコ近代美術館、ニューヨーク近代美術館(MOMA)、デザイン・ミュージアム・ロンドンなどで、パーマネントコレクションとなっている。

クリスター・オルソン

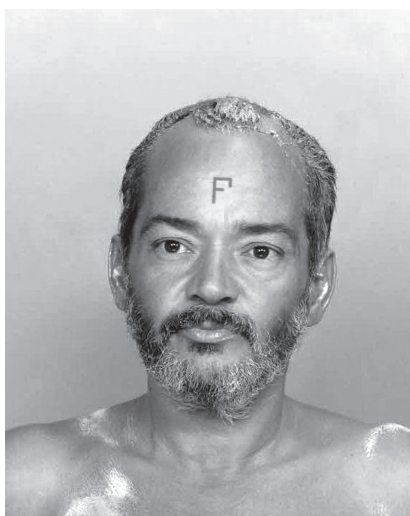
1996年スワースモア大学卒。2006年、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)メディアアート学部大学院修了。現在、横浜とロサンゼルスを中心に活動中。以前はメディアアーティストとして活動していたが、近年は主に彫刻作品を発表。これまでに、東京都写真美術館、シンガポールのInstitute of Contemporary Arts、東京のギンザ・グラフィック・ギャラリー、サンフランシスコのNew Langton Artsなどで展覧会を開催。2002年文化庁メディア芸術際にて優秀賞を受賞。



洗川寿華



クサナ・クドリャツェフ・ディミルナー



マリティネズ & トウリーズ



クリスター・オルソン



マイク・チャン